



一週一言

月刊の教育が現下の非常時局に際し内外の事象より眞剣に日本人の自覚の深刻さと日本精神の旺盛調發に現代社會の動向を見るに至りしは皇國のため盛衰至極である、就ては教育の根幹中軸とも云ふべき日本精神に對し深奥な理論的究明よりも實際的なものと云ふので「日本精神とは何ぞや」なる題下に町内有志から廣く稿を蒐め一月號を編まう企てはまことに結構な思ひつきである、

日本精神とは何ぞや、之れに答ふるものを簡単に云へば日本人にのみ有つ所の精神で吾れ等は日本人であると云ふはつきりしたる氣持そのものが則ち日本精神であつて之れを深遠にたゞは神ながらの道、つまり古代神道が日本精神の根本であり源泉である、次へでは二千五百年九十余年の輝かしい國史に綴られた精神がそれである、

4日 日曜日 郵税十五錢 第一二五號 發行所 平野印刷所 福島縣平野町大町二丁目 新いわき新聞社

立休戦と云ふのは從來に於ける平面戦が縦になつた近代戦の事で地上は横に戦はず飛行機を用ゑ、海には軍艦の水艦の如き立体的なるつたと云ふことである

同職員一時給與金 中 八十一圓は結局無事に終了し 引續へ新年度豫算と組合長以下副組合長三名評議員七名役員全部の改選を遂げて散會した二十三日の夜は後協賛に 移り保護運動に就て毎四月 二日から三日間を愛林デーと

會に於ける保護運動 長會は今 二十二日午前十時から平野の 會議室に開催され横山聯合會 長(平野長)の訓示の後協賛に 會直ちに平野末廣に新年宴會 を催して散會した

其れが日本精神である、 而して此の精神の維持強固には我が國にのみ有する尊き國史に則して歐米文明の糟粕を蕪めることばかりをこれ事とし、之れを教育についで云へば所謂道義建國の國家たるを理解させ日本を離れて徒らに他國陶酔の癖をなさないこと、國体を度外視した學問や教育では國體觀念の強い人間が出来てこゝと云ふことを悟ることである、

日本精神は日本主義の教育によつて造り上げる、國民教育は物理や化學とは異ふ、殊に小學校教育の如きに於て國民主義と云へば進歩したものに

日本國及び日本國民を考へるものは大和民族以外に誰も考へては呉れない、我れを護るべきものは我れの力より外に頼るべきものなき自覺の下に常に最善の場合を豫想して最善の努力あるを養はしめる、それには我が國獨特の民族性を体得發揚せしむることに基準し模倣を廢して獨創に立つ之れが日本精神である、

平町長青沼錦太郎氏方に於ては同氏外家族二名都合一家三名赤十字社に加盟して居り同社の規定に基づき一家三名以上特別社員及び正社員に加盟し年酬金又は寄附金を完納したるものに該當する表彰を受け来る二十三日町役場に於て此の傳達式を行はれると

寒氣のため 竣工延期 平町三ヶ校の奉安庫 コンクリート凍結で 平町土木委員會は二十二日午後町役場に開催同町商業校及び第一第二各校に目下建設工事中である御眞影奉安所は來二月八日までの竣工期間であるが日頃の寒氣でコンクリート凍結の爲め延期の余儀なき爲め三月一杯の落成に繰延べることを協議した

妻を妹に取換えて カラクリがばれた文書偽造 南町の大工さん取調中 平町南町六二大工職瀨谷虎雄 一生れ常時同居高岡武司(三)は東白川郡宮本村生れの(三)は昨年十二月二十日平町林とみ(三)と内縁を結び昨年七月頃から同居してゐたが打撃不景氣で生活に困り兩人相談の上とみにカラクリの女給になつて貰ふ約束はできたが専主のある身では向きが悪く思案の未熟な妹百子(三)が平町宇田町藝妓置屋開花亭方に百子と稱して左様をとつてゐる同人の名を騙り昨年十一月十四日愛知縣名古屋市大曾根東大曾根一七喫茶店前助事和田勝藏方へ百二十圓の借付で女給に住み込ませたことと平野に發覺し承諾書及び契約書等を妹に變えた文書偽造で目下平野の取調中である

簡保のカシ付金利下 今日その説明協議 逓信局が關係町村を招集し 平町役場會議室に於て

仙台逓信局では今回簡保の積立金貸付利率を従來最高六分五厘まであつたものを各貸付種類によつて多少の相違あるが四分五厘まで引下げた改正の趣旨徹底のため二十二日午前十時から平町役場會議室に濱三郡に於ける貸借關係町村當局を招集し臨席の今村保隆課長並に中島書記から詳細なる説明あり向後引下げに關聯して向後手續上の便宜を取られるもの及び將來の貸付並びに回収等に關して一

濱木炭の通常總會 決算は無事終了 新豫算と役員改選を遂げた 昨日の總會に若干論争 濱三郡木炭同業組合に於ける總會は既報の如く去二十日評議員會を経て昨二十一日から

午前十時の續會を 午後一時から開く 濱木炭同業組合の役員奪取戦 組合長の再選に不安あり

四十圓の脅迫失敗 小名濱の某齒科醫 逆さまに訴へられる

坑内に斷食で四日間 落盤に閉込められた坑夫助かる

無盡金十圓余 を横領 石城郡草野村下神谷宇赤沼六

若民一家の憲則に國を築き 忠孝兩道の大義に生きる眞念には個人主義を宿さず犠牲奉公の念みち満ちて皇道の治下に無上の幸福を及び、人類の至幸と世界の平和を目標として向ふ道を邁るものあらば飽まで之れに席をかさず、燦たる國史に一點の汚塵を留めず大和民族の精神と其の使命を全ふし様ごとに邁進したい

濱三郡木炭同業組合に於ける總會は既報の如く去二十日評議員會を経て昨二十一日から八年度豫算追加及び更正

小名濱町宇田町の中村齒科醫をなしてゐることを嘆きつけ 院方齒科醫宮城縣登米郡佐 沼町生れ木村仁(三)は去る昭和四年三月日本齒科醫學校を卒業し昨年一月から前記中村方が技工専門の爲め職員となつて治療方面を引受けてゐたが一月五十五圓の俸給では安いかと云ふのを異給されない爲め同年十月以來同町比 佐某外十名名の治療代約六十圓を醫院備付の帳簿に記載せず之れを横領したる外町内の 某モグリ齒醫者が一般の治療

問題に濱江方が結束する現 早川組合長の排斥運動で改選の結果は現組合長の再選に三十三票(双葉七石城一〇相馬一六)位の程度に勝利されるものでないかと見られてゐるが安全を許されざる形勢もあり組合長改選に番狂はせがあらば副組合長並に評議員にも大異動あるを豫想され其の結果は果新豫算等にも争ひが波及しはせぬかと觀られてゐる

石城郡好間村古河炭坑坑夫金 上食を攝らずに生きてゐた前 例もあるので晝夜兼行救助に 盡くしてゐたが二十日午前九 時半頃に至り遂に同人の生存 を發見し現場に於て手當を加 へ上坑直ちに同坑醫院に加療 の結果健康に復したので妻か つ(三)及び實父辰之助(三)等 び個所が安全なれば二週間に 妻を妹に取換えて カラクリがばれた文書偽造 南町の大工さん取調中 平町南町六二大工職瀨谷虎雄 一生れ常時同居高岡武司(三)は東白川郡宮本村生れの(三)は昨年十二月二十日平町林とみ(三)と内縁を結び昨年七月頃から同居してゐたが打撃不景氣で生活に困り兩人相談の上とみにカラクリの女給になつて貰ふ約束はできたが専主のある身では向きが悪く思案の未熟な妹百子(三)が平町宇田町藝妓置屋開花亭方に百子と稱して左様をとつてゐる同人の名を騙り昨年十一月十四日愛知縣名古屋市大曾根東大曾根一七喫茶店前助事和田勝藏方へ百二十圓の借付で女給に住み込ませたことと平野に發覺し承諾書及び契約書等を妹に變えた文書偽造で目下平野の取調中である

横須賀海軍工シ ヨウ職夫募集 横須賀海軍工廠では本月初日までの期限を以て職夫募集中心であるが目下の状態より或は引續被使されることになる模様と見られてゐる詳細は各町村役場に於て承合されたいと

